



## NPO PTPL “ともいき” 便り No.43

### ■小寒（しょうかん）

1月5日から1月19日までの節気

（2014年1月5日発行）

あけましておめでとうございます。2014年が始まりました。節気は、寒に入り、寒さは次第に厳しくなり、北国では連日雪が降る「小寒」に入ります。次の大寒とともに一年で一番寒い頃となります。この時期に出す便りが「寒中見舞い」。小暑から大暑の時期に出すのが「暑中見舞い」ですから、日本人は季節とともに手紙をしたためるのが好きなんだと感じます。個人的には年賀状があるからか、寒中見舞いはあまり出すことがありません。でも今年は喪中で年賀状を出せなかった友人が多かったので、大寒の頃に寒中見舞いを出してみようかなと思っています。

今年の1月1日は新月でした。毎日朝と夜に愛犬の散歩をします。夜は8時頃。毎日ですから、夜の空を見て「きょうは、雲が多いね」「空が青いね」「月が冴えてるね」「星がやけに多いね」などなど、夫との数少ない会話はほとんど空模様の話です。元日は新月でしたら、暗かった半面、星がきれいに見えました。その日によって池の表面が凍っていたり、闇夜に鴨が一羽ぽつんと水面に浮かんでいるのに気づいたり。犬との散歩は空気の冷たさが骨身にしみますが、身近な自然を楽しむよい機会にもなっています。犬がいなくても、特に目的もなく、気のむくままのそぞろ散歩をおすすめします。

「ともいき暦」(<http://www.tomoiki.ptpl.or.jp/calendar/2014/>)も、2014年度版がホームページに掲載されています。情報も充実し、毎年進化しているところが普通の暦とはちがうところです。「ともいき暦」の下方に「ともいき暦をご覧のみなさまへ」というバナーがあります。そこをクリックすると、「太陰暦」「太陰太陽暦」「太陽暦」について、わかりやすく解説されています。例えば、「太陰暦」とは、「月」の満ち欠けの周期だけでつくった暦のことです。「陰暦」

ともいわれます。古代の人にとって、月は日数を数えるのに便利な存在でした。晴れてさえいれば、月はどこからでも見えるので、月の形を見れば新月から何日たったか、その日数がわかります。(新月とは、陰暦で月の第一日、さく朔ともいう)」というように。「暦」は奥が深くて私もまだよくわかりませんが、今年も「ともいき暦」をチェックしながら、ゆっくり暮らしていきたいと思っています。

今年はどうなる年になるのでしょうか。2月9日は都知事選挙、2月7日から23日はソチオリンピック、4月1日は消費税8%、6月12日から7月13日はブラジルでワールドカップ……。わくわくすること、うーんとうなりたくなること、いろいろありそうです。

ところで、今年の恵方は東北東。私もさっそく行ってきました。小さな神社。狛犬の顔がやけに愛嬌がよくて、大きな口をあけて笑っているようでした。ほとんどお参りに来る人もなく、大きなクスのご神木がドーンっとそびえたっていました。おみくじをひいたら、「大吉」。すっかり気分がよくなり、今年は大ぶん良い年になると勝手に決めました。みなさまにとっても、2014年、午年が幸せな一年になりますように！

今年もどうぞ、宜しく願いいたします。

文：すとうあさえ (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事)

## ■ ともいき・ともうみ雑感彼是

### ● 日本人の原点、国語と歴史を学びましょう。

国語は日本人にとって、すべての基本であり、学ぶ力、生きる力の基盤です。国語には、日本人の倫理・道徳・美意識・季節観・生活観・価値観・宗教観などなど、全てが込められています。

その豊かさ、美しさ、深さ、広さ・・・・・・・・・・魅力的な言葉です。

われわれの祖先、先達は外国にも多くの影響を受けながら、ある時は「開国的な時代」、ある時は「鎖国的な時代」を繰り返しながら文化を育て、歴史を刻み、それと同時に日本語も進歩、発展させてきました。

「国語を学びながら日本の歴史を学ぶ」、「日本の歴史を学びながら国語を学ぶ」ということは、とても大切な事柄です。

この二つは日本人としての原点なのです。

- 国語を学ぶポイントは「読む」「書く」「話す」「聞く」ばかりでなく、「見る」「味わう」「集める」を足すことで国語の理解度は、より深いものになります。  
(幻冬舎の「日本人に遺したい国語」橋本武著より)

- 敬天愛人。



勝田 祥三 (NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 理事長)

■ 事務局だより

新年、あけましておめでとうございます。みなさんはどのようなお正月を過ごされましたでしょうか？

帰省された方、行楽地で過ごされた方、様々な形でお正月を過ごされたと思います。過ごす場所は違っても、日本人は「年越しそば」を食べ、「除夜の鐘」を聞いて年を越し、新しい年を迎え「初日の出」「初詣」に出かける風習は同じだと思います。今年の初詣客も全国各地で多いように聞いています。今年一年の無病息災、家内安全で素晴らしい年になるように祈る姿に例年以上の願いがこもっているように見受けられました。

みなさんにとって、素晴らしい一年でありますように。

● “日本の本質、それは日本的なるもの「ジャパネスク」。”

この「ともいき便り」でも昨年から「ジャパネスク」の文字や落款が表示されていることにお気づきの方も多と思います。

NPO PTPL では、これまで8つのサイトを通して12年間活動してきましたが、その概念の基本は「日本」です。今年年初より、これまでの活動のまとめとして「ジャパネスク」プロジェクトをスタートさせます。

「日本とはどんな国なのか？」「日本人とはどんな国民なのか？」を考察・検証していくプロジェクトです。この活動によって将来の「日本という国のかたち」「日本人のあるべき姿」が見え、進むべき道標になれるよう努力してまいりますので、これまで以上のご支援・ご協力をお願いいたします。

■ お問い合わせは

NPO PLANT A TREE PLANT LOVE 事務局 担当：佐藤  
〒105-0001 東京都 港区 虎ノ門 1-2-18 虎ノ門興業ビル 7階  
電話：03-6205-7503  
FAX：03-6205-7504  
Email：[info@plantatree.gr.jp](mailto:info@plantatree.gr.jp)